



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 日本M & Aセンター

コード番号 2127 URL <http://www.nihon-ma.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三宅 卓

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 榎木 孝磨

TEL 03-5220-5454

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,151	60.5	442	116.1	452	105.9	264	100.5
23年3月期第1四半期	717	△27.9	204	△51.5	219	△55.7	131	△55.6

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 265百万円 (107.9%) 23年3月期第1四半期 127百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3,964.00	—
23年3月期第1四半期	1,980.59	1,976.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	6,713	5,796	86.3	86,966.98
23年3月期	7,401	5,764	77.9	86,485.18

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 5,796百万円 23年3月期 5,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3,000.00	—	3,500.00	6,500.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		3,500.00	—	3,500.00	7,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,160	△3.2	800	△20.8	800	△19.3	450	△20.3	6,751.89
通期	5,280	5.4	2,200	△3.6	2,200	1.3	1,250	4.1	18,755.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	66,648 株	23年3月期	66,648 株
24年3月期1Q	ー 株	23年3月期	ー 株
24年3月期1Q	66,648 株	23年3月期1Q	66,520 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

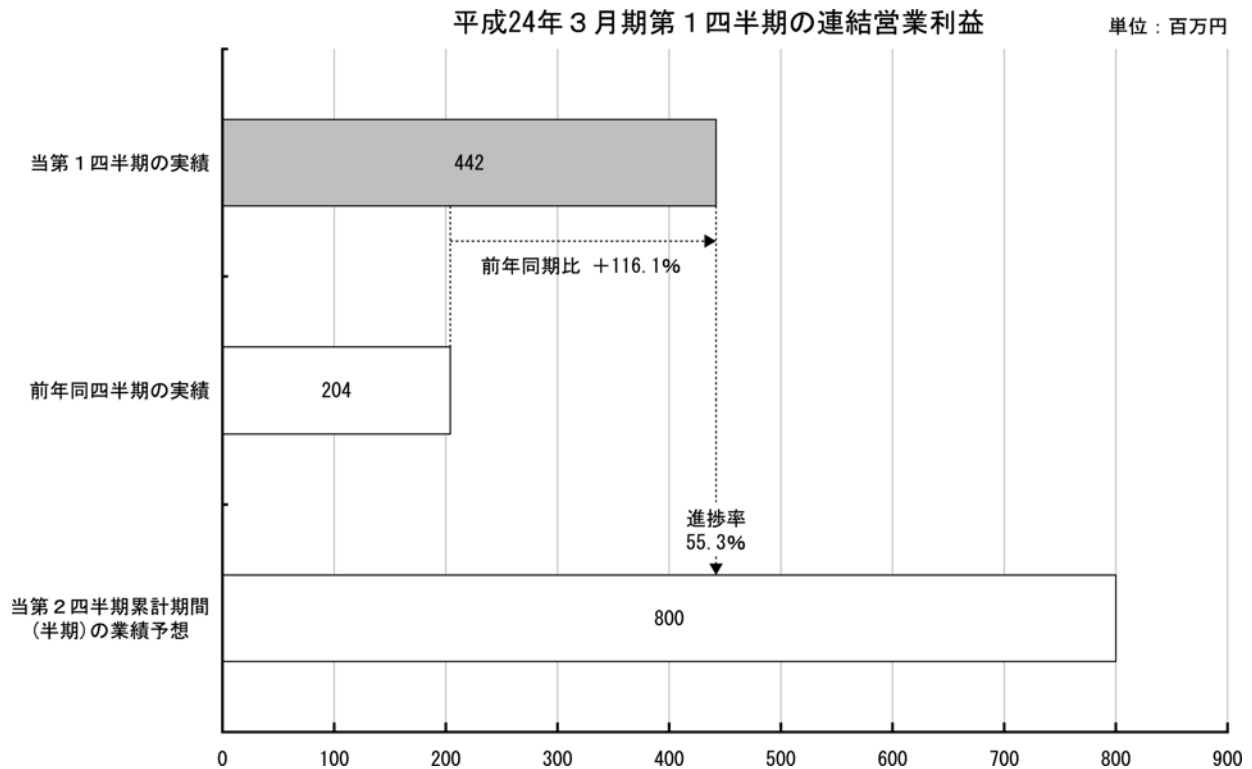
(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間において、当社グループは39件（譲渡・譲受は別カウント）のM&A仲介を成約いたしました。これは、前年同四半期の19件、前々年同四半期の28件を大幅に上回る水準となっております。

特定の地域や特定の業種に偏重することなく、全国各地における多数の案件成約の積上げにより収益が構築される構造となっている当社にあっては、東日本大震災の影響も限定的とすることができたものと考えております。

上記の結果、当第1四半期連結会計期間の実績は、下表のとおり、前年同四半期を大幅に上回り、半期の業績予想に対しても順調な進捗状況となりました。

	当第1四半期の実績	前年同 四半期比	当第2四半期累計期間 (半期)の業績予想	当第2四半期 累計期間(半期)の 業績予想の進捗率
売上高	1,151百万円	+60.5%	2,160百万円	53.3%
営業利益	442百万円	+116.1%	800百万円	55.3%
経常利益	452百万円	+105.9%	800百万円	56.6%
四半期純利益	264百万円	+100.5%	450百万円	58.7%



当社が平成23年6月に東京・大阪・名古屋・広島・静岡で順次開催した「経営者のためのM&Aセミナー」には、震災直後の出足こそ鈍かったものの最終的には過去最高となる1,200名を超える方々に参加申込みをいただきました。各会場においては、震災による閉塞感を払拭し震災後の事業展開を模索する経営者の方々の何時に無い真剣な姿を拝見することができました。

また、同じく平成23年6月には、上記大規模セミナーに加えて、福島県において4回に亘り「地域復興セミナー」を地域金融機関の主催のもとに開催いたしました。同セミナーは「M&Aを活用した事業の再構築」と題し、大震災により甚大な影響を受けた同地の企業の存続と発展に貢献すべく開催したものであり、セミナー後においても個別に多くの経営者の方から具体的なご相談を賜りました。

他方では、平成23年4月には当社グループの全国的情報ネットワークの裾野を更に拡充すべく、公認会計士、税理士、中小企業診断士、司法書士等の士業の方々を対象に「情報会員制度」を発足し、3か月で約600名の方々に登録いただきました。

更に、平成23年5月には会員会計事務所の皆さまが一堂に会する「理事総会」を開催する等、既存の情報ネットワークの活性化にも注力いたしました。

このように、当第1四半期連結会計期間におきましては、セミナー展開による一般事業法人へのダイレクトなアプローチと情報ネットワークの拡充・活性化のための施策の双方に注力した営業活動を行いました。

今後とも、当社のメインフレームである中小企業の「後継者難」や「先行き不安」を解決するためのM&Aのニーズは、少子高齢化や中小企業をとりまく厳しい経済環境を背景に今後も拡大を続けるものと当社では考えており、このニーズに応えるべく今後とも積極的な営業活動を展開してまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は5,796百万円となり、前連結会計年度末に比べて0.6%の増加となりました。

① 資産の部

流動資産は、4,858百万円となりました。これは、現金及び預金が677百万円減少し、売掛金が23百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて12.9%の減少となりました。

固定資産は、1,855百万円となりました。これは、投資その他の資産が34百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて1.8%の増加となりました。

これらにより、総資産は、6,713百万円となり前連結会計年度末に比べて9.3%の減少となりました。

② 負債の部

流動負債は、614百万円となりました。これは、未払費用が69百万円、未払法人税等が647百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて54.4%の減少となりました。

固定負債は、303百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が7百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて4.8%の増加となりました。

これらにより、負債合計は、917百万円となり前連結会計年度末に比べて44.0%の減少となりました。

③ 純資産の部

純資産合計は、5,796百万円となりました。これは、主として利益剰余金が、四半期純利益による増加額264百万円及び配当金の支払による減少額233百万円により、30百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて0.6%の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年4月28日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,305,383	2,627,974
売掛金	256,509	280,389
有価証券	1,901,083	1,901,106
前払費用	23,606	26,307
繰延税金資産	87,874	17,251
その他	3,917	5,260
流動資産合計	5,578,375	4,858,289
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	32,702	32,340
その他（純額）	21,234	22,045
有形固定資産合計	53,936	54,385
無形固定資産	49,295	46,254
投資その他の資産		
投資有価証券	1,020,581	1,023,583
繰延税金資産	120,923	126,884
長期預金	300,000	300,000
その他	278,483	304,083
投資その他の資産合計	1,719,987	1,754,552
固定資産合計	1,823,219	1,855,192
資産合計	7,401,595	6,713,481
負債の部		
流動負債		
買掛金	41,154	71,805
短期借入金	100,000	100,000
未払費用	157,345	87,890
未払法人税等	772,000	124,028
前受金	26,520	7,129
預り金	14,431	61,776
賞与引当金	33,068	8,859
役員賞与引当金	43,700	9,000
その他	159,967	143,631
流動負債合計	1,348,187	614,122
固定負債		
退職給付引当金	12,024	17,985
役員退職慰労引当金	277,319	285,198
固定負債合計	289,343	303,184
負債合計	1,637,530	917,306

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,075,487	1,075,487
資本剰余金	853,644	853,644
利益剰余金	3,834,139	3,865,063
株主資本合計	5,763,271	5,794,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792	1,979
その他の包括利益累計額合計	792	1,979
純資産合計	5,764,064	5,796,175
負債純資産合計	7,401,595	6,713,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
売上高	717,558	1,151,980
売上原価	271,170	416,731
売上総利益	446,387	735,248
販売費及び一般管理費	241,581	292,672
営業利益	204,806	442,576
営業外収益		
受取利息	2,238	3,554
受取配当金	—	361
持分法による投資利益	16,751	9,811
その他	1,168	167
営業外収益合計	20,158	13,895
営業外費用		
支払利息	297	264
投資事業組合運用損	4,933	3,714
営業外費用合計	5,230	3,978
経常利益	219,734	452,493
特別利益		
投資有価証券売却益	678	—
特別利益合計	678	—
特別損失		
固定資産除却損	471	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,153	—
特別損失合計	3,625	—
税金等調整前四半期純利益	216,787	452,493
法人税、住民税及び事業税	62,017	123,466
法人税等調整額	23,021	64,833
法人税等合計	85,038	188,300
少数株主損益調整前四半期純利益	131,748	264,192
四半期純利益	131,748	264,192

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	131,748	264,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,017	△250
持分法適用会社に対する持分相当額	1,897	1,437
その他の包括利益合計	△4,120	1,186
四半期包括利益	127,628	265,379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127,628	265,379

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。